

ドキュメンタリー超入門 × John Junkerman

～ 自由な現実との対話～

早稲田大学川口芸術学校 + オープン教育センター [映像芸術表現] ヒューマン・ドキュメンタリー上映会



特別トークイベント、学生作品講評

ジャン・ユンカーマン 監督

John Junkerman

1952年、米国ミルウォーキー生まれ。画家の丸木位里・俊夫妻を取材した『劫火-ヒロシマからの旅-』（1988年）は、米国アカデミー賞記録映画部門ノミネート。9.11のテロ後にノーム・チョムスキーにインタビューした『チョムスキー9.11』（2002年）世界十数カ国語に翻訳され、各国で劇場公開された。他に与那国のカジキ捕りの老漁師を描いた『老人と海』（1990年）、エミー賞受賞作『夢窓～庭との語らい』（1992年）など現在も日米両国を拠点に活動が続ける。

2009年 12月4日 (金) 18:30～21:00

- 18:00 開場
- 18:30 開会の辞
- 18:40 [一部] オープン教育センター3作品上映
川口芸術学校3作品上映
- 20:05 休憩
- 20:15 [二部] ジャン・ユンカーマン監督講演
監督の講評とティーチイン
- 21:00 閉会の辞

- ・ブライド ～AV屋 松川洋平～
- ・「心のふるさとを描く」
- ・『私は誰になっていくの?』
- ・No rice No life
- ・ゴトウ流
- ・2Round

2009年 12月5日 (土) 11:00～13:30 (詳細は裏面)

早稲田大学小野梓記念講堂

西早稲田キャンパス27号館B2階 東京メトロ早稲田駅 3A/3B出口 徒歩5分



ドキュメンタリー超入門 ～ 自由な現実との対話～

—ドキュメンタリーとは何か

上映作品

早稲田大学オープン教育センター

プライド ～AV屋 松川洋平～

松川洋平、24歳。社会人三年目にして一児の父である彼は、アダルトビデオ制作会社で、AP(アシスタントプロデューサー)として働いている。AV制作の過程を追うと共に、「人とは違う仕事があった」と語る彼の、父として、そしてなにより「AV屋」としての姿を追うことで、働くことの本質を見つめる。

『私は誰になっていくの?』

演劇とは一つの劇を形成する過程で、物語上の演劇と物語を構築する中で現実に展開する人間劇という二つの「ドラマ空間」が存在する。その狭間で俳優が描こうとするものとは?ドキュメンタリー『私は誰になっていくの?』は現在演劇・映画・TVドラマなど幅広いジャンルで活躍する俳優、康善弼に焦点を当て、現実と夢、物語と日常生活などを取材する中で俳優のパーソナリティを探り、二つの空間を行き来する俳優の人生を解き明かす。

「心のふるさとを描く」

岐阜県のほぼ中央に位置する郡上八幡は、山と川に囲まれた自然豊かな城下町です。この地で、ずっとふるさとの絵を描き続けている水野政雄さん。「郡上八幡が自分の感性を育ててくれた」と語る水野さんにとって、ふるさとの思い出を描くとはどういうことか。その思いを夏から秋へ移り行く郡上八幡の風景とともに、一冊のアルバムのように収めました。

早稲田大学川口芸術学校

No rice No life

マクロビオティック料理研究家、中島デコさん。彼女は、千葉県いすみ市にある農園「ブラウンスフィールド」を旦那である、エバレットブラウンさんと一緒に運営している。また、彼女は、wwoofのホストとして、世界各国から集まる若者と共に、マクロビオティックを中心とした自給自足のライフスタイルを提供している。彼女は、現在も日本でマクロビオティックの料理講師として活躍し、エッセイや本なども出版し、多くの女性から若者から注目されている

ゴトウ流

「描かずにはいられない」イラストレーター兼ライブペイントアーティスト、ゴトウヒデア。北海道から上京しアーティストとして食べていく「大勝負」に出た。インタビューと密着取材を通して見てくる彼の内面を赤裸々に綴ったヒューマンドキュメンタリー。リズムに乗ってその時のインスピレーションを描き起こしていく、下書きのない大勝負、それがゴトウ流。私たちは彼の夏を追った。

2Round

韓国からの留学生イ・チャン・ジュウ(23)は来日して2年。現在、彼は文化服飾学院で服飾について学んでいる。その傍らではキックボクシングのプロ選手として活躍している。服飾の勉強とキックボクシングを両立する大変さ、そしてなぜ両立するのか。文化服飾学院でミシンを使いスカートを作り学ぶ姿、キックボクシングの練習、そして試合。また、試合相手や友人、教諭からのインタビューなどを通して彼の人間模様を描いていく。

12月

4日



12月

二日連続企画

日程：12月5日 会場：早稲田大学小野梓記念講堂

11:00 開場

11:30 ~ 14:00

早稲田大学川口芸術学校一年生ドキュメンタリー6作品、
卒業制作ドキュメンタリー2作品上映

上映作品



No rice No life

ゴトウ流

2Round

「西谷荘、とある一日」

アトリエ付き住居「西谷荘」のゆったりとした日常を
淡々と描くドキュメンタリー

交流飛行～紙飛行機で子供達に伝えること～

小峰氏は病と闘いながらも、
子供達に紙飛行機作りを伝えている。

音で楽しむ展覧会

美術館等の音声ガイドを制作している会社、『ART & PART』
取締役・宮先純安さんを中心に
その音声ガイドができるまでの過程を追った。



人馬一体



夏、北海道岩見沢市に3週間滞在しました。取材対象はミサイルテ
ンリュウ。ファン投票で出走馬が決まるグランプリレース前後の一
部始終を撮影、馬を軸に関わる人々をおさめました。

伝言



広島県竹原市の大久野島。戦時中、陸軍の毒ガス製造工場があった。
戦後63年、体験者は80歳を超えている。体験者らは今、何を思っているのか。
自らは戦争を体験していない語り部・山内正之さん(64)と諒代さん(60)
夫妻を軸に、当時の従業員らに話を聞き、戦争体験を伝えていくことの
陸奥華氏だと大切さを訴える。